

マリンスポーツ マニュアル

体験ダイビング

※ 概要

圧縮された空気を貯めたエアータンクを背負い レギュレーターという特殊な機材を通してエアータンクから空気を吸収しながら潜水を行い熱帯魚ウォッチングを行います。

※ 実施方法

- 1 各生徒へ集合の呼びかけ → 点呼確認
 - 2 各インストラクターが各生徒へ現在の健康状態を確認
 - 3 ウェットスーツ・ダイビング機材の着用方法 → 実際に着用、準備
 - 4 着用した機材のまま海水を腰程の位まで浸かりレッスンを開始
 - 5 レッスン
- ① エアータンクに装着されたレギュレーターを通し実際に呼吸が出来るか否かを確認(レッスン)します
 - ② 水圧により耳の内部が圧迫されるのを防ぐレッスン(耳抜き)を行います 鼻をつまんで耳に空気を送る要領で耳抜きを行います。
 - ③ 水中でトラブルが発生した場合にインストラクターに伝えるサインのレッスンをを行います
 - ④ その他体験ダイビングに関する注意事項を促します
- 6 レッスンを終了した生徒は実際に潜水 → 水中移動 → 熱帯魚ウォッチング → 水中移動 → 浮上 → 潜水終了
 - 7 ウェットスーツや機材を外し体験ダイビング全工程を終了します。